

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	婦人科 Liposomal Doxorubicin+BEV療法
疾患名	卵巣癌
診療科名	婦人科
登録医師名	早瀬 良二

臨床区分
<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療
<input type="checkbox"/> 単施設自主研究
<input type="checkbox"/> 他施設自主研究
<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究
<input type="checkbox"/> 治験

抗癌剤適応分類
<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法
<input type="checkbox"/> 術後化学療法
<input type="checkbox"/> 術前化学療法
<input type="checkbox"/> 局所療法
<input type="checkbox"/> その他

登録日	2014年3月6日
1クール期間	21日
実施回数	/回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント	
							day1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
1	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
2	グラニセトロン点滴静注液3mgパック デキササード注射液 6.6mg	1 1	袋 瓶	点滴静注	側管	15min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	5%糖液	100	mL	点滴静注	側管		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	ドキシル投与前後のライフワック用 ※全量投与はしなくてもよい。
4	5%糖液 ドキシル注	250 30	mL mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	側管	60min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1) ドキシル投与前後のライフワックを行う。 2) 基本投与時間60min (1mg/minを超えない速度で投与 60min以上になる場合は医師に確認する。) 3) ライフワック-を使用しないこと。 4) ドキシル投与量90mg未満の場合、5%糖液250mLを使用。ドキシル投与量が90mgを超える場合、5%糖液500mLを使用 5) 手足症候群予防のため手足を「クリグ」する。
5	生理食塩液 アバスタチン点滴静注用	100 15	mL mg/kg	点滴静注	メイン	90min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1) 生理食塩液でライフワックを行い、点滴を開始する。 2) 初回90min、初回の忍容性が良好であれば2回目60min、2回目の忍容性が良好であれば3回目以降30min
6																		

備考欄

減量・中止基準

文献  
Phase II study of bevacizumab with liposomal doxorubicin for patients with platinum- and taxane-resistant ovarian cancer